

経済産業省 関東経済産業局の note にベスプラの取組掲載

— ベスプラと八王子市の官民連携 —

「脳にいいアプリ」開発の背景と地域での広がりを公式 note に掲載

株式会社ベスプラ（本社：東京都渋谷区、代表取締役：遠山陽介）は、八王子市と進める介護予防ポイント制度「てくポ」の取り組みが、2026 年 10 月 29 日公開の経済産業省 関東経済産業局の公式 note で紹介されたことをお知らせいたします。日々の健康づくりや地域活動への参加で貯めたポイントを地元のお店で使う仕組みと、その広がりを支えた官民連携が取り上げられています。

今回の記事では、「てくポ」が事業開始当初の約 200 人から約 1 万 7,000 人へと利用を広げた歩みを紹介。アプリの楽しさに加え、自治体による広報や利用者サポートなど、健康づくりを地域に根づかせる工夫に焦点を当てています。[1]

■ 歩く楽しみ、人に会う楽しみを、地域の消費へ



画像：関東経済産業局公式 note 掲載の見出し画像（2026 年 10 月 29 日公開）

健康活動・地域参加 → ポイントを獲得 → 地域のお店で利用

日々の健康活動でポイントを貯め、買い物や外出を楽しむ。「てくポ」は、住民の健康づくりと社会参加、地域店舗の利用をひとつにつなぐ仕組みです。ベスプラは八王子市との共創を通じて、日常の行動が地域との接点になるサービスを育てています。

■ 約1万7,000人へ広がった背景には、地域に合った運用

事業開始当初	2026年10月29日公開記事の掲載値
約 200 人	約 17,000 人

出典 [1]：関東経済産業局公式 note。2 時点の概数を示したもので、中間の推移や最新の到達日を示すものではありません。

八王子市との出会いは、関東経済産業局の「ガバメントピッチ」がきっかけでした。自立的な健康づくりを支援したい市の課題と、健康行動を続けてもらいたいベスプラの課題を共有し、「脳にいいアプリ」に社会参加の要素を組み合わせ、事業化しました。

① 住民が日常生活から参加できる

運動・食事・脳トレを支援するアプリの利用と、ボランティアや地域活動への参加をポイントでつなぎます。ポイントを地元のお店で使う楽しみが、日々の健康づくりを続けるきっかけになります。

② 広報と相談窓口で利用を支える

記事では、八王子市が広報紙やメディアによる周知、サポート窓口の設置などを進めてきたことも紹介されています。制度を知ってもらい、使い方に迷ったときに相談できる体制が、参加の広がりを支えています。

③ 運営負担と地域の課題を見直せる

アプリを活用して制度運営の負担を軽減するとともに、利用データを地域特性や新たな課題の把握につなげます。市が地域課題を明確にし、企業が機能と運用で応えることが、連携を進める土台となっています。

■ 脳にいいアプリ × 健康ポイントサービス



記事内の「まちえみ」実証案内
画像：関東経済産業局公式 note
※図中の人数・募集条件は当時の情報です。

日々の健康づくりから、地域とのつながりへ

「脳にいいアプリ」は、脳科学の知見をもとに、運動・食事・脳トレなどを支援するアプリです。利用者の声を聞きながら、操作のわかりやすさや達成感を得られる仕組みを改善しています。

自治体向けには、対象の健康活動や社会参加にポイントを付与するサービスを提供。獲得条件や交換先は、各自治体の制度に合わせて設定できます。[1・2]

■ 研究成果を暮らしにつなぎ、楽しく続く健康づくりへ

代表の遠山は、祖母が認知症になった経験や、医療・健康の研究成果が生活の中で十分に活用されていないという課題意識を背景に起業しました。記事では、科学的な知見と利用者の声の両方を大切にしながら、健康行動を続けられるサービスを目指してきた開発の歩みが紹介されています。

■ 企業との連携で、続けられる仕組みを広げる

今後は、自治体に加え、健康に関わる商品・サービスを持つ企業との連携も進めていきます。記事では、ポイント原資の確保に向けた地域企業との連携や広告収入の活用、健診後の改善行動を支援するサービスの検討など、持続可能な健康づくりに向けた展望を紹介しています。

ベスプラは「とにかく楽しい毎日を」という理念のもと、健康づくりが地域活動や買い物につながり、住民・自治体・企業がともに参加できる仕組みを育ててまいります。

■ 掲載記事

媒体：経済産業省 関東経済産業局 公式 note

公開日：2026 年 10 月 29 日

記事名：単なる「予防」に留まらないヘルスケアサービス

～地域経済への貢献や新たなビジネスモデルにつながる連携の在り方～

<https://kanto-meti-gov.note.jp/n/n78bd37276d8f>

■ 取材のご相談

代表へのインタビュー、アプリの実演、官民連携の経緯や運用の解説に対応します。利用者の散歩、地域活動への参加、店舗でのポイント利用、操作相談など、暮らしが伝わる場面の取材・撮影は、住民・店舗・会場・自治体の承諾を得たうえで調整します。

取材テーマ例：健康行動が続く工夫／シニアの外出と地域店舗の利用／自治体と企業の共創

◆ 会社概要

- 企業名：株式会社ベスプラ
- 代表者：代表取締役 遠山 陽介
- 本社所在地：東京都渋谷区神宮前 5 丁目 18-10 エクサスペース 3C
- 設立：2012 年 4 月
- 事業内容：健康維持を目的としたデジタルヘルスケア事業
- URL：<https://bspr.co.jp/>

■ 本件に関するお問い合わせ

報道・自治体の導入相談・企業連携のご相談

株式会社ベスプラ E-mail：info@bspr.co.jp

出典と公表・確認時点

[1] 関東経済産業局公式 note 上記掲載記事（2026 年 10 月 29 日公開・確認）。人数は記事掲載値。

[2] ベスプラ「福生市のフレイル予防ポイント『ふっぽ』が 10 月 1 日スタート」（2026 年 10 月 1 日公表）。

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000181.000007987.html>

※事業の対象者・ポイント付与条件・交換先は自治体ごとに異なります。